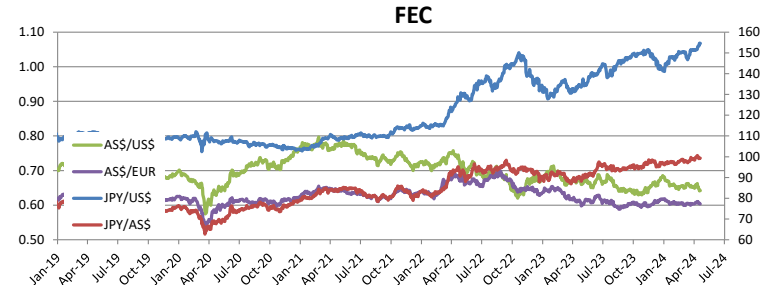
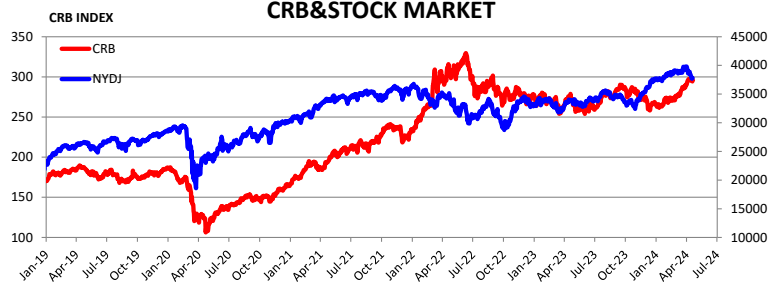
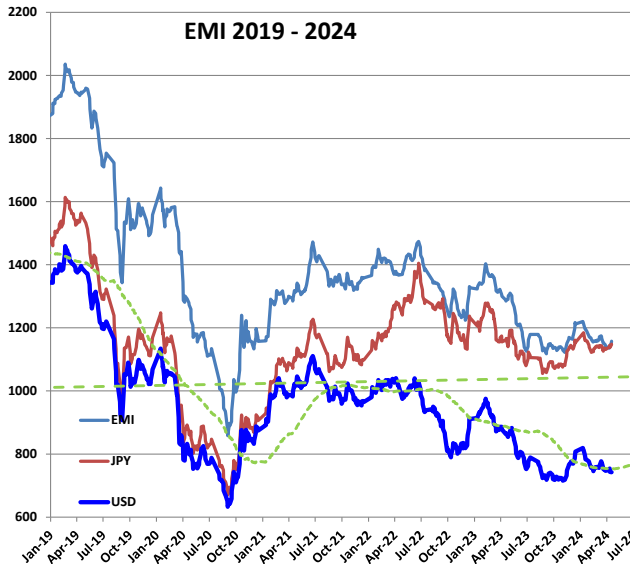


**SALE WEEK 42**



**COMMENTS**

Australian wool auctions were heavily influenced this week by the movements in the foreign exchange rates. All the local price indicators moved strongly to the positive as supply for the week was lower than expected and better than expected domestic growth figures coming out of China. The Chinese greasy wool traders really kicked into gear this week covering short positions, whilst the Chinese indent buyers continued to accumulate volume as the currency was favorable. Very good clearance rates as wool growers accept the current levels and meet the market. Sale offerings for varied reasons dropped by 13% from the expected volume and this helped the bales that were eventually offered sell to advantage.

A lot of positive feedback from Adelaide where the IWTO conference was held and we had a large array of visitors here in Australia. A good chance for exporters and traders to rub shoulders and hopefully make some well timed and needed sales for the coming weeks and months. Smaller volumes in the coming weeks hopefully will assist the market to maintain these levels.

Next week has 44,000 bales rostered to sell Tues/Wed.

今週の羊毛市場は為替市場のUSドル独歩高（豪ドル安）の恩恵に与り終始堅調展開となった。今週はアデレードでIWTO年次総会が開かれており、中国勢含む国内外の羊毛関係者が一堂に会し、新たな原料ビジネスの話もそれなりに行われた模様。先週末の豪ドル急落をきっかけにある程度中国商売が進んだ事で、まずはトレーダー勢のショートカバーがマーケットを主導し、そこに大手メーカー勢の難平買いが加わるという構図。また出市量自体はそこそこのボリュームであったものの、シーズン末期の冬枯れ出市による適品羊毛の少なさも支援材料になったと思われる。尤も為替を計算したUSドル建ての羊毛価格は先週レベルから殆ど動いてはおらず、依然として買い手サイドもこれ以上の高値追いには慎重な姿勢を崩していない等、セール全体を通してこの時期特有の入れ揚げ感はまだ感じられない。尤も円やユーロ、人民元ベースでみた輸入コストは為替市場でのUSドル上昇分だけ確実に上がっており、その点はポジティブに受け止めてもよさそう。

今週のセールで最も上げたのは17ミクロン以上の細番手羊毛。格落ちタイプの動きは相変わらず鈍いが、グッドスタイル&スペックなスーパーファインタイプはイタリア勢と中国勢の競合により大きく値を戻した。それ以外の番手も上げているが総じて為替要因の範囲内に留まっている。ただ紡毛タイプだけは出市内容の悪さで為替の恩恵に与れずやや値を下げている。

米国の強めの物価データにより米利下げ見通しが徐々にトーンダウンするのと並行して、新たな中東情勢の緊迫化による所謂有事のドル買い（今更感高）観測をも巻き込み、為替市場ではUSドル独歩高状況が続いており、豪ドルも先週のセール終了時点から対USドルで2%前後下落している。為替市場におけるUSドルの相対的な上昇は、USドル建ての羊毛価格の下落圧力として働く事を考えれば、USドルファイナンスの羊毛トレーダーにとっては厳しい環境であると言える。

今週のセール落札率は95%越えとかなり高め。特に今シーズンは諸々の外部要因の影響で、生産者サイドが総じて売り優先のスタンスを取っている事もあり、今シーズントータルの平均落札率も昨シーズンから4%超上昇している。(87.8→92.0%)これは2016~2018の相場高騰時の落札率に匹敵する水準。年明け以降も中国市場の回復の遅れやヨーロッパ市場の低迷が取沙汰され、更に売り手側の価格抵抗もほぼ見られない環境下において、USドル建ての羊毛相場が先の2月以降延々と狭いボックスレンジ内で推移している今の状況は、考えようによっては、相場がボトムラインにあると判断できる材料の1つとみても良いかもしれない。

来週のセール出市量は45,000俵前後と今週と同程度のボリュームとなる予定。それ以降はシーズン末に近づくにつれて出市量が更に減少していく見込み。このまま豪ドルの軟調傾向（USドル独歩高）が続くようであれば、来週の相場も豪ドルベースでは堅調展開が続くだろうが、USドル建ての価格は現状レンジ内での値動きに終始しそ

**MICRON INDEX**

~18.5mic	堅調。USDベース:横ばい	US\$9.48
19.5mic	堅調。USDベース:横ばい	US\$6.96
20.5mic	堅調。USDベース:横ばい	US\$8.62
22.0-23mic	堅調。USDベース:横ばい	US\$8.40
24.5mic	堅調。USDベース:横ばい	US\$5.65
XBD's	強い。USDベース:△1~2%	US\$2.32
CARDINGS	横ばい。USDベース:▼2~3%	US\$4.80

**MAIN BUYERS/BALES**

TECH-	7,258	TYN-	5,773	EWE-	4,391
PJM-	3,211	AME-	3,085	PLC-	2,584
SQA-	2,449	UNT-	2,170	MLW-	2,028
FOX-	1,899	KTEX-	689	GSA-	384

**NEXT SALES**

**Week 43 (23-24/Apr)**

SYDNEY	11,747	BALES
MELBOURNE	23,647	BALES
FREMANTLE	8,962	BALES
<b>TOTAL</b>	<b>44,356</b>	<b>BALES TO BE OFFERED</b>

<Motohiro Sydney Office>

**MICRON INDEX 2019-2024**

